

# 注意喚起

施設長 各位

那覇市医師会  
会 長 山城 千秋  
担当理事 宮城 政剛



日頃より予防接種事業及び感染症対策にご支援ご協力賜り、感謝申し上げます。

沖縄県医師会より「新型コロナウイルス感染症」関連の通知が届きましたので、下段にてご報告致します。また、「新型コロナウイルス関肺炎患者の発生に係る関係者会議 (2/15・土)」で感染症指定病院での新型コロナウイルス感染症入院患者治療時は N95 マスク、長袖のガウンにて対応していますが、**発熱外来で診療する外来医師は、「サージカルマスク」で対応しているとの事でした。**

☆ 問合せ先：那覇市医師会・事務局（上地・上原） Tel 098-868-7579

## 【1】 沖縄県医師会から「県民」への呼びかけ（令和2年2月14日（金））

沖縄県は、県内で初の新型コロナウイルス感染患者の発生を報告しました。

沖縄県医師会では、中国武漢市を中心に発生している新型コロナウイルスの発生を受け、県内の感染症の専門医を交えて情報収集のための会議を毎週行ってきました。そこで整理した現時点までの情報をもとに、県民の皆様以下のことと呼びかけます。

1. 今回の病気は飛沫感染と、汚染した手・指で食事をしたり鼻や目の粘膜を触れたりして感染すると考えられています（接触感染）。  
そのため、手洗いは極めて大切であります。こまめに手洗いをしましょう。  
また、顔に触れたりすることを可能な限り避けましょう。
2. せきエチケットの徹底
3. 健康な多くの人にとって通常よりやや重い風邪症状があるだけで数日後に自然に治ることが多いと言われております。
4. 一方、慢性疾患のある方や高齢者の中には重症化することも見られるようであり、このような方々をいかに守るかが今回の重要な要点です。
5. 中国武漢での状況を見るに医療機関での院内感染対策が最重要の課題であります。そのため以下のことを強く呼びかけます。
  - 1) 日常적으로お薬を飲んでおられる方は、主治医と相談の上3 か月処方にしてもらって下さい。
  - 2) 普段健康な方が発熱等の風邪症状を発症した際には、通常風邪症状の状態であれば、家で安静にしてください。急いで受診することは控えてください。院内感染を防ぐため重要です。
  - 3) もし発熱後、息苦しさを感じるようなときは、最寄りの保健所や県立病院に電話して受診するようにしてください。
  - 4) 受診する際には必ずマスクをしてください。また、受付で発熱していると教えてください。  
※その他医療機関から示された受診時の注意事項に従ってください。
  - 5) 健康に不安のある方や妊婦、乳幼児は可能な限り人ごみを避けてください。

## 【2】 沖縄県医師会から「新型コロナウイルス」の対応について（第2報）

(R02.02/17 (月))

沖縄県医師会では、去る2月15日（土）に「新型コロナウイルス関肺炎患者の発生に係る関係者会議」を開催し、以下の内容をメッセージとして発信することに致しましたのでお知らせします。

- 市中感染の状況になる恐れがあるため、多くの人が集まるイベントは当面開催を自粛することを願います。
  - 入院患者への家族以外の面会は控えてください。家族におかれましても風邪症状のある場合は、病院訪問面会はお控えください。
- 以上